

かつて王侯貴族が愉しんだバロック音楽は、サロンや教会で、ソロや小編成のアンサンブルで演奏されていました。この時代に音楽の基礎の多くが発明され、その後様々なジャンルへと発展を遂げたのです。教会音楽、オペラ、オーケストラによるクラシックも源はバロックにあり。小さなサロンで目の前で聴く演奏。300年を遡るタイムトリップをお約束します。

## Musicien



リュート  
佐藤 亜紀子  
*Sato Akiko*

ソプラノ  
森川 郁子  
*Morikawa Yuko*



## Programme

死すべき者たちよ ため息をやめよ / ゲドロ  
前奏曲 / バラール  
組曲 ハ短調 / ムートン作曲  
あなたの蔑みが / ランベール  
ランベール氏の死に寄せる嘆き / ドゥビュイソン

## Prix, Réservation

一般3500円 近隣の方3300円

CIC会員2850円 ワイン、お食事、デザート付

Le concert, le dîner et le vin compris: 3500 yens.

Les voisins: 3300 yens. Les élèves de CIC: 2850 yens.

子供コンサートは大人も子供も500円

Le concert pour enfants : 500 yens par personne.

大人用コンサートにご来場の方は子供用コンサートも無料にてお楽しみ頂けます。Pour ceux qui assistent au concert pour adultes, le concert pour enfants est gratuit.

ご予約は **03 5758 3875** まで  
キュルチュール・インターナショナル・クラブ

# MUSIC RENDEZ-VOUS BAROQUE

17th 18th • 21st REVIVAL

Concert + Dîner

## フランスの宮廷歌曲と リュート音楽 2016.11.27. (日)

17:15-17:45 子供コンサート  
18:00-19:00 コンサート

その後 演奏家を囲んでお食事

16世紀終わりから17世紀にかけ、フランスでは詩のリズムを大切に、恋の歌、酒飲みの歌、死を悼む歌など、当時の宮廷生活が垣間見られるリュート伴奏付きの歌曲が数多く作曲されました。それに対して、17世紀半ば以降の伴奏パートは、より演奏の自由度が高い様式で作曲されるようになっていきます。ちょうどその頃が、ルネサンスリュートからバロックリュートへと変遷していく時期にあたります。

コンサートの前半ではルネサンスリュート、後半ではバロックリュートを演奏し、フランスリュート歌曲とリュート音楽の移り変わりをお聞きいただきます。後半では当時歌手として名声のあったミシェル・ランベールの美しい歌曲をお楽しみ下さい。



コンサート後にはCICのシェフお手製のお食事とワインを演奏家とともにお楽しみ下さい。

## Accès

東京都世田谷区野毛3-10-16

